女性部　　260920号

かわら版

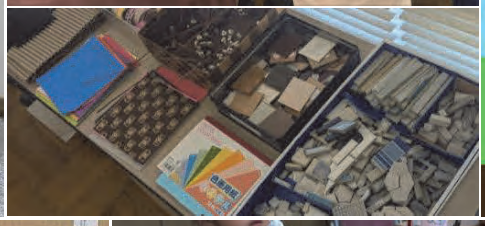
2026
9
327号

楠こもれびの郷まつり実行委員会と青年部・女性部・山口支部が開催する「くすのきモクモクフェスタ～郷山の木で楽しく作って学ぼう！～」が8月23日に開催されました。山口県産木材に触れる・木育・林業・建築への興味を育てる体験型イベントです。親子一緒に作品づくりを楽しんでいただきました。心を込めて作った作品はお持ち帰り頂き木に親しんでもらう機会となりました。





























　くすのきモクモクフェスタにスタッフとして参加しました。今年は多数のワークショップやマルシェに加え、新しい取り組みとして、建築の構造を楽しく体験できる参加型ステージイベントも開催されました。どのブースも大盛況！たくさんの親子が木に触れながら楽しそうにものづくりを体験する姿を見る事ができて、スタッフの私自身も楽しく充実した一日を過ごす事ができました。ぜひ来年もお手伝いでしたいと思います。　下関支部/S

　フィンランドの伝統装飾　ヒンメリをつくろう
ヒンメリとは、麦わらに糸を通して立体をつくり、吊して楽しむ装飾で「光のモビール」とも呼ばれています。このワークショップでは、おひとり大小2つ正八面体の飾りを作ってもらいました。ほとんどが親子での参加、お子さんがヒンメリ作りにチャレンジしてくれました。普段手にしないであろう針と糸を使い、順番に麦わらを通していきます。麦わらは軽いので特に小さいサイズは扱いづらいのですが、とにかくみんな麦わらに集中・・・時には苦戦しながらも、とっても素敵なヒンメリを作ってくれました。なかでもまだ年長さんくらいの女の子が、少し手を貸しながらも最後まで一生懸命作って、みごと大小2つの飾りを完成、本人も歓喜の声！でした。また一通り教えると、黙々と取り組む男の子も、きっと自分なりに考えながらやっているのかなと想像しました。完成したヒンメリは、どれも個性あふれて光り輝いて見えました。麦わらが自然素材で1本1本違いがあるように、作る形は同じでも完成品は「世界で1つだけのヒンメリ」となりました。　山口支部/A

　麦わらを使ったヒンメリ作り。最初は少し難しいかなと思っていましたが、そこはさすが子どもたち！すぐにコツを掴んで、バッチリ素敵なヒンメリを完成させていました。出来上がった作品を手に、キラキラとした笑顔を見せてくれたことが、私にとっても大きな喜びです。また、保護者の方が優しくサポートしながら、親子で一緒にものづくりを楽しむ姿もとても微笑ましく、印象に残っています。
この体験を通して、「ものづくり」の楽しさはもちろん、「自然素材」の温かみや魅力をもっと好きになってもらえたら嬉しいです。　防府支部/M

　サビエル高校の物販応援を担当しました。生徒たちが一生懸命に来場者へ声をかけ、接客する姿がとても印象的でした。若いエネルギーに刺激を受けつつ、イベントの賑わいに貢献できて充実したスタッフ体験となりました。
山口支部/N

【原稿募集中】
原稿の締切　：毎月10日頃
かわら版発送：毎月20日頃

【原稿の送り先】
kawaraban@y-shikai.or.jp

【かわら版申込等】
TEL:083-922-5114

編集後記

子どもたちのひらめき・想像力・集中力！楽しんでいるからこそ、と実感する機会を目の当たりにし、そこに心を動かされました。　新南陽支部　M